

## Creating an Integrated Executable Business Strategy for Your Organization

**目的：** 組織 (社内外のサプライチェーン)の構成要素間の相互依存性が認識され、下記の点を実現するためのプラットフォームを提供する“システム・フレームワーク”の構築

- 組織全体にわたって最大のパフォーマンスを達成するために、いかに組織が1つの統合体として運営されなければならないかという共通のビジネスモデルを構築する
- 大きくかつ継続的な収益改善を生み出す、企業再生のためのビジネス戦略を策定する
- マネジャーが部下も含めた組織全体でビジネスモデルと戦略を支える取り組みを行えるような意思決定プロセスを定義する
- 戦略的なビジネスプランの実行と持続を支援する戦術を策定する

**構成：** Creating an Integrated Executable Business Strategy (統合された実行可能なビジネス戦略の策定)は2部から構成される。

Part 1では、経営陣に下記について理解してもらおう

- 組織のパフォーマンスを支配する因果関係
- どのような誤った前提条件がはびこって現在の組織の統合および成功を阻害しているのか
- 組織を全体論的に見ることによって導き出される、“コモンセンス”に基づいたTOCソリューション

経営陣は、TOCExpert®によるプレゼンテーション、演習、コンピュータシミュレーションおよび議論を通じて、組織を管理する多くの構成要素がどのようなものか、ならびに、成功する組織を構築するためにはそれらがどのように結び付けられなければならないかを探索する。

- Supply Chain & Distribution
- Supply Chain & Internal Operations
- Finance & Measurements
- Product Development, Program & Project Management
- Market Strategy
- Sales & Achieving Buy-In to Change
- Managing People
- Business Strategy & Tactics

このプロセスは、大きな収益改善を生み出すために、どのような変化が必要かということに対する共通理解を生み出すのに役立つものである。また、経営陣は、彼らの組織内および彼らの責任範囲内で起きる変化が、どのような影響をもたらすのかを議論するに当たっての共通言語を持つことができる。

Part 2 では、経営陣は、Part 1 で得られた知識と洞察力を活用して、下記の点について、コンセンサス、コミットメント、そして経営陣の相互連携を確保する。

- 新たな気付き・理解を、いかに組織全体を管理するか、および、いかにマネジャー各人が彼らの責任範囲を管理するかというモデルへの変換
- 大きくそして継続的な収益改善を生み出すビジネス戦略
- 提案された戦略の収益へのインパクト
- 全組織およびチームメンバー各人の責任範囲内での戦略実行を支援する戦術

TOCExpert® が用いる、特別に設計されたプロセスを使用することにより、経営陣は下記の点を実現するために TOC 思考プロセス (TP : Thinking Process) の一部を活用する。

- マネジャー各人の責任範囲内の問題の根底にある共通原因 - 中核問題 - を特定する
- 彼らの組織のパフォーマンスを支配する因果関係を理解する
- 1 つの統合された構成要素として運営されるために変えなければならない、広くはびこった誤った前提条件、方針、評価指標そして行動を特定する
- 組織全体にわたってパフォーマンスを最大限に達成する TOC コンセプト、プロセスそしてソリューションを活用する戦略を設計するために協働する
- マネジャー各人が自らの責任範囲内で実行すべく提案しコミットする“変化”を特定する
- 統合された戦略を実行することにより発生する可能性があるマイナスの副作用をすべて回避または軽減する
- 戦略の収益へのインパクトを定量化する
- 戦略を実行するに当たっての障害を克服する方法を探し出す
- 戦略を実行するための調和の取れたアクションプランを構築する

あらゆる段階で TOCExpert® のガイダンスの下、チームのメンバーは個人として、また、集団として、システムティックにコンセンサスを作り、コミットメントし、相互の活動の連携を取っていく。

**アウトプット：** ビジネス戦略を実行するためのアクションプラン、責任者の任命、および、必要とされるアクションを実行するためのコミットメント

**期間：** Part 1 :4 週間以内 (実質参加期間 :5 日間)  
Part 2 :5-6 日間